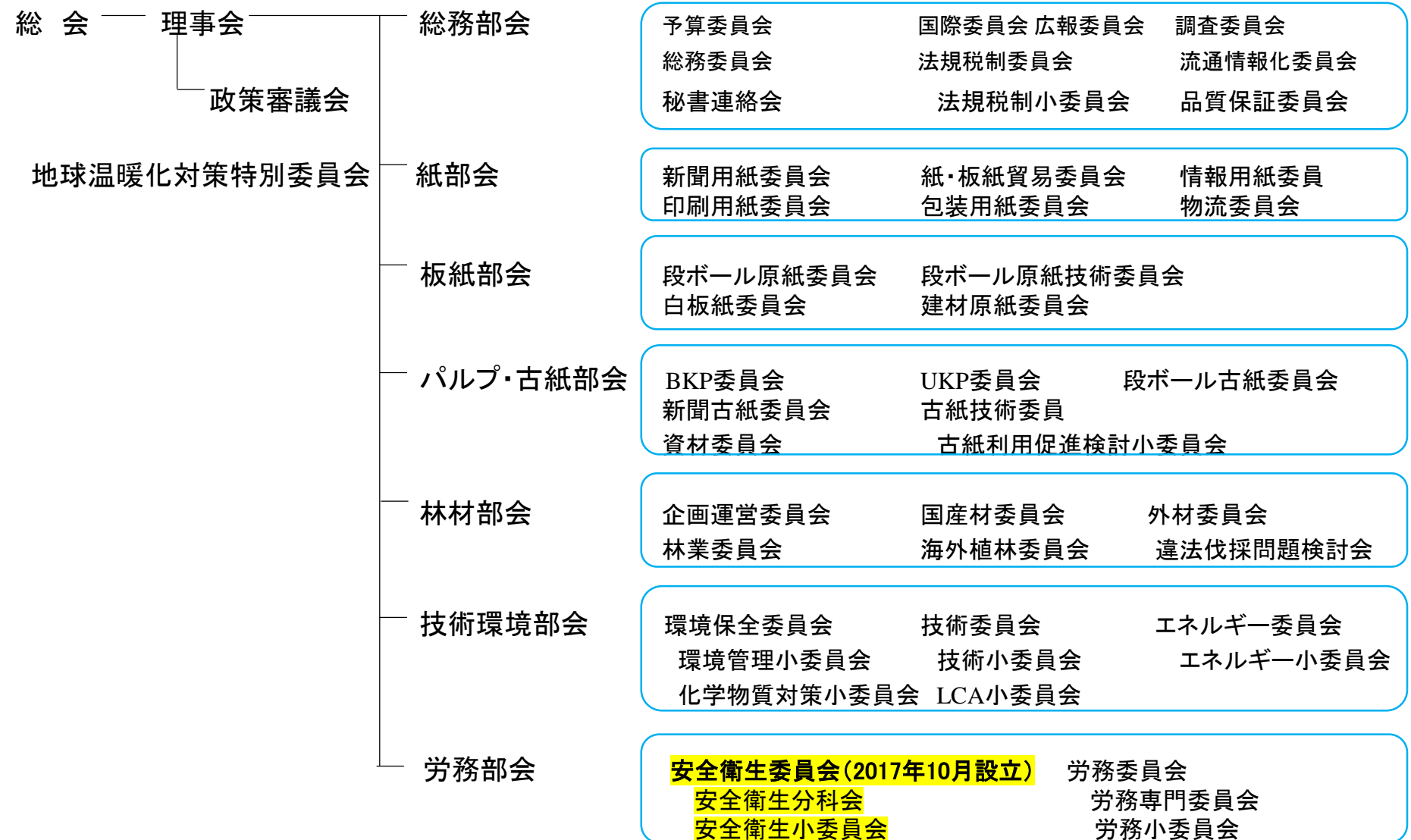


# 日本製紙連合会の安全衛生活動について

製造業安全対策官民協議会・第4回アドバイザリーボード

2021年9月27日

# 1.組織



## 2.労働災害防止に向けた行動計画 ①当連合会の目標

# 『会員会社およびグループ会社事業場における 死亡災害ゼロ』

「自社の事業場に受け入れる以上、どのような人であっても、無事に入構の目的を遂げ、退場してもらうことが、事業場長さらには経営トップの責任である」との考え方のもと、自社従業員・協力会従業員はもちろんのこと、臨時入構業者等、事業場に常駐しない者も含めた安全管理の徹底をはかり、会員会社の事業場から死亡災害を撲滅することを製紙連合会の究極的な目標とする。

2018年2月20日制定「労働災害防止に向けた行動計画」より

## 2.労働災害防止に向けた行動計画 ②2021年計画と実績

2021年7月5日

計画:● ←---実績:◎ 新規取組:■ ハイブリット開催:(H) WEB開催:(W) 延期:△ ⇒ 中止:×

日本製紙連合会 安全衛生委員会

取り組み項目	内容	2021/ 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	※該当する経営理念					
														一	二	三	四		
◎製造業安全対策官民協議会	協議会への参画	←-----												○	○	○	○		
		協議会・WG・SWG・特別セッション(全国産業安全衛生大会)ほか																	
1.恒常的取り組み	(1)死亡災害撲滅活動																		
	①経営トップへの働きかけ	●(H)		●(H)						●					○	○			
	②紙パ連合との連携	●(W)				●(W)				●							○	○	
		←-----																	
	③会員会社・会員への働きかけ		●					●		●	●						○	○	
	④業界他団体との連携	←-----															○		
	(2)安全衛生委員会の運営	●(H)						●(H)							○		○		
	(3)災害事例の水平展開	←-----															○		
	(4)安全統計の作成																		
		●◎	●◎	●◎	●◎	●◎	●◎	●◎	●	●	●	●	●	●				○	
				●◎						●									
	(5)安全衛生分科会の運営	●(H)	●(H)		■△			●(H)			●	●						○	
	(6)全国紙パルプ安全衛生大会の開催									●					○	○	○	○	
			●(H)					●(H)	●		●		●						
									●		●								
	(7)業界内外への情報発信	■◎	●◎	●◎				●×			●		●					○	
	(8)業界内外の知見活用・業界横断的取組				●△			●△							○	○	○	○	
		←-----																	
2.中期的取り組み	(1)入構運用の徹底	●	→				△		●◎			●						○	○
	(2)製造業元方指針の遵守	←-----															○	○	
3.将来的取り組み	(1)業界共通の設備安全基準の検討・制定			●(H)				●(H)		●	●						○	○	○
	(2)業界共通の安全衛生教育体系の検討・制定	←-----																	
	(3)合同安全パトロールの実施					●△							●		○		○	○	

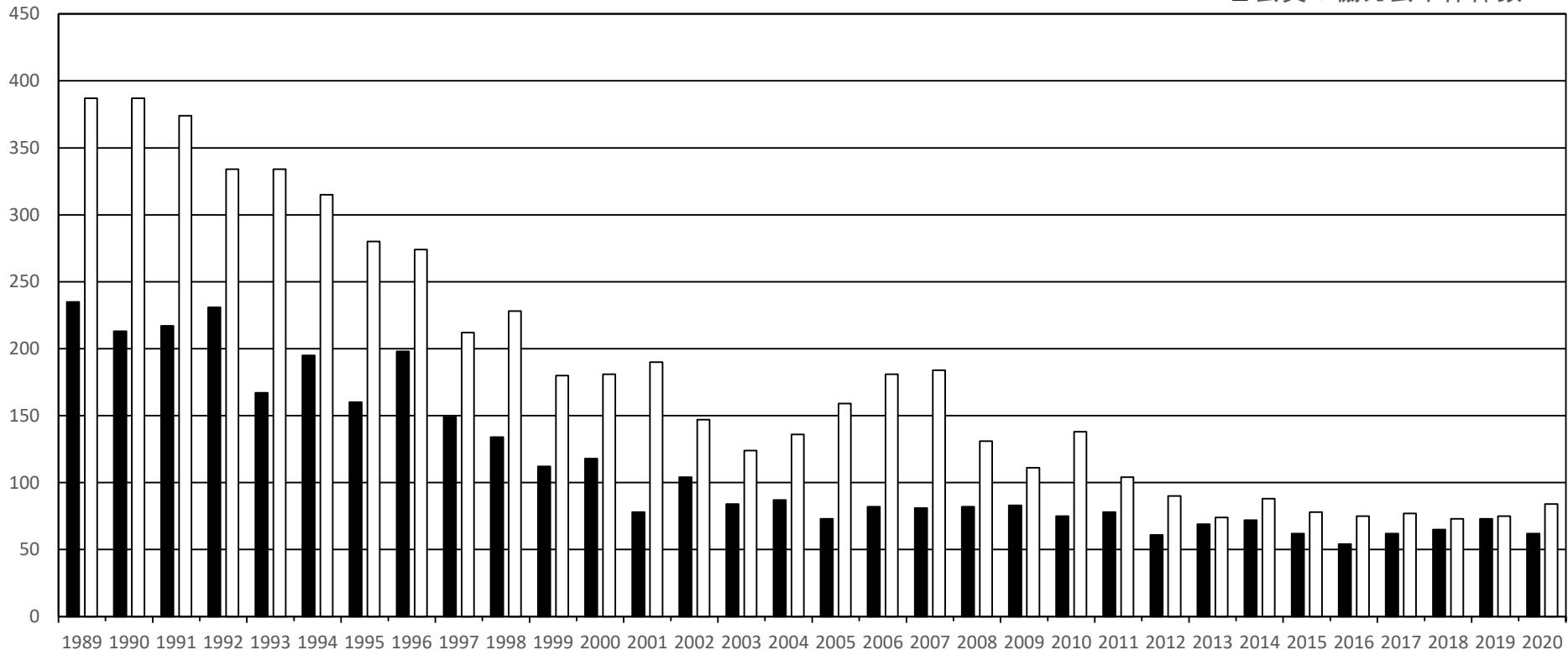
※ 神戸宣言「4つの経営理念」(2017年11月9日 於:第76回全国産業安全衛生大会・特別セッション)

一、経営層がリーダーシップを発揮しつつ、安全担当や製造担当と接触し、かつ、常に現場の声を反映できるような体制の強化
二、設備の老朽化等の厳しい現状がある一方、技術革新を生かした新たな取組も進んでいることを踏まえた、安全への投資の促進
三、ベテラン職員の減少、業務アウトソーシングの増加などの環境変化を踏まえた、階層別、協会会社を含めた安全人材の育成や安全教育の拡充
四、重点的に取り組むべき課題を抽出し、その原因・対策などを検討し、検討結果を業界内外に共有

### 3.労働災害統計と安全成績 ①災害件数推移

会員会社+協力会 災害件数推移 (1989年~2020年)

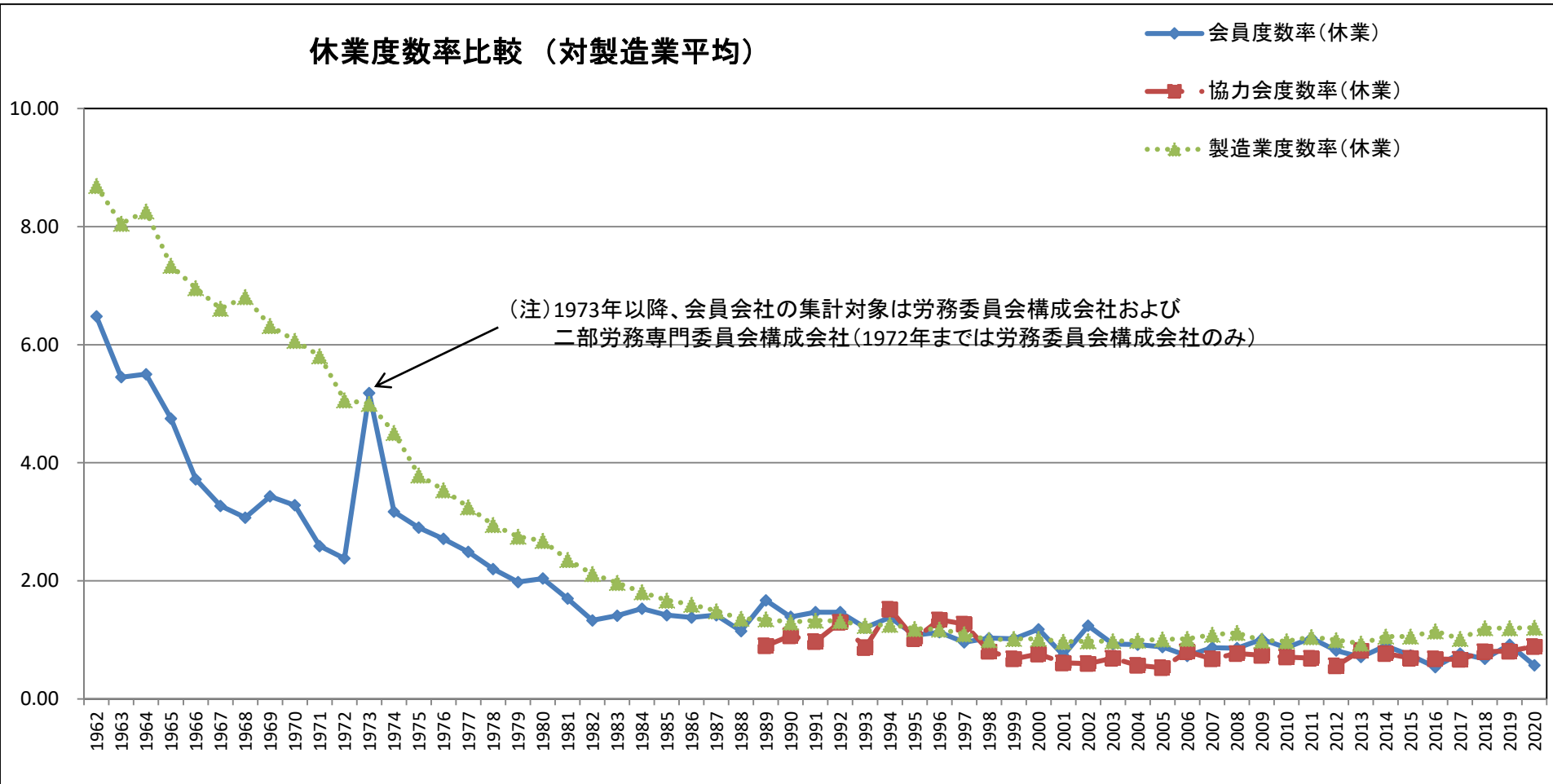
■ 会員+協力会休業件数  
 □ 会員+協力会不休業件数



- ・ 1989年：休業235 + 不休業387 = 622件 ⇒ 2020年：休業62 + 不休業84 = 146件  
 過去最高成績は2016年の合計129件
- ・ 会員会社29社・82事業場（従業員約1.9万人、構内協力会社約2.4万人）

### 3.労働災害統計と安全成績 ②休業度数率推移

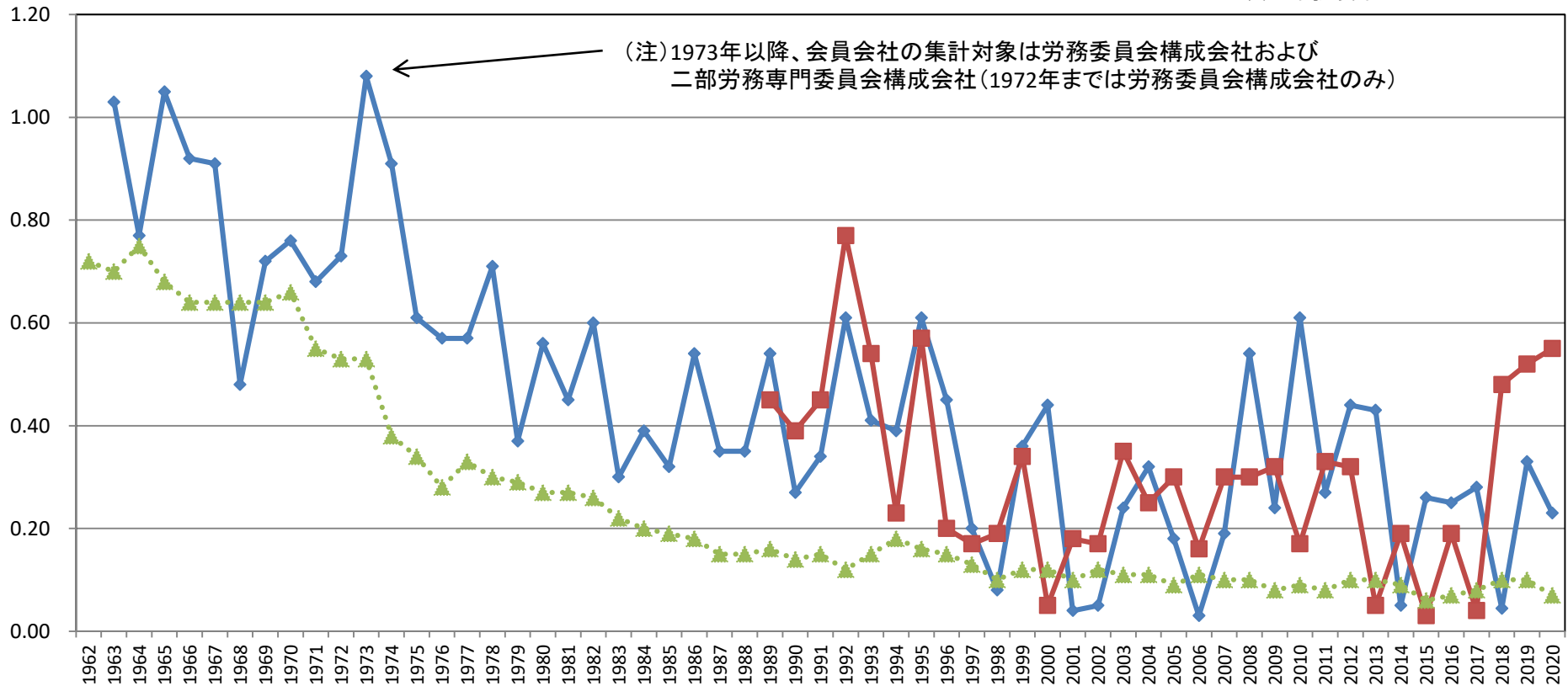
休業度数率比較 (対製造業平均)



・休業度数率については、当連合会の会員・協力会ともに、製造業平均並かやや低い。

### 3.労働災害統計と安全成績 ③強度率推移

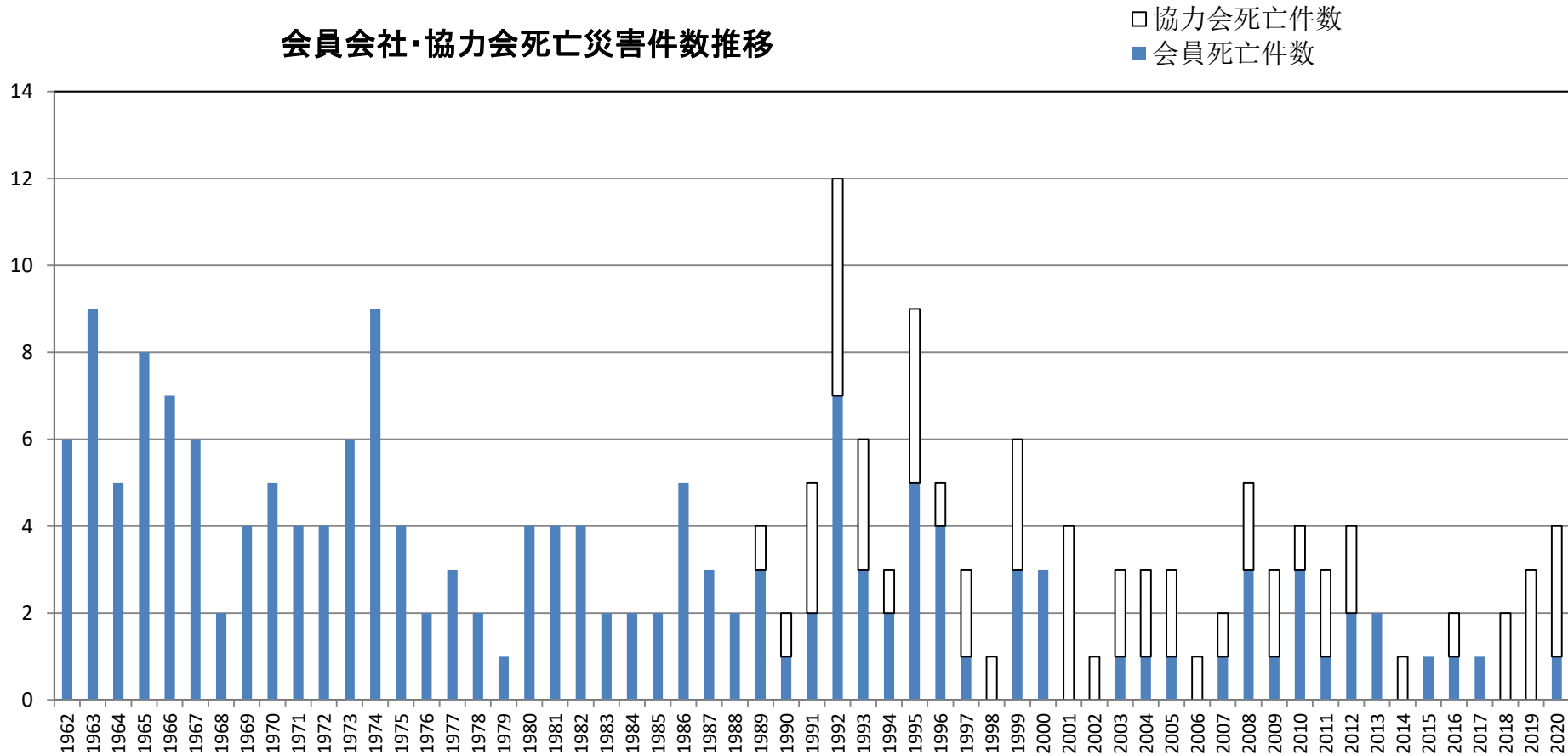
強度率比較（対製造業平均）



- ・製造業平均よりかなり悪い結果となっている。
- ・死亡災害が発生すると強度率が顕著に悪化してしまう。

### 3.労働災害統計と安全成績 ④死亡災害件数推移

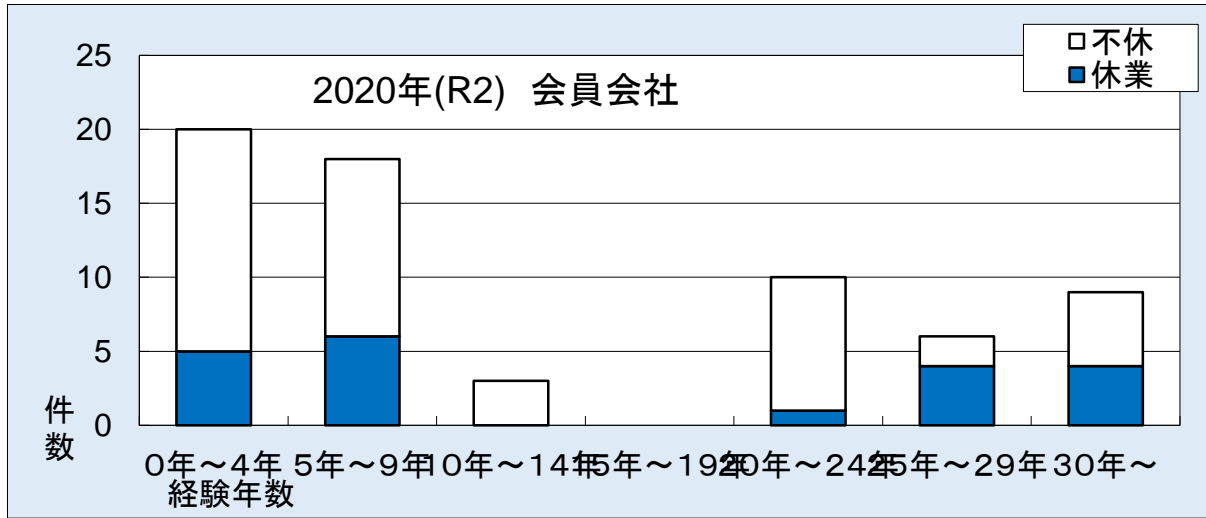
会員会社・協力会死亡災害件数推移



- ・1962年から2020年まで、会員・協力会ともに死亡災害ゼロという年がない。
- ・2021年は、今のところゼロで推移している。

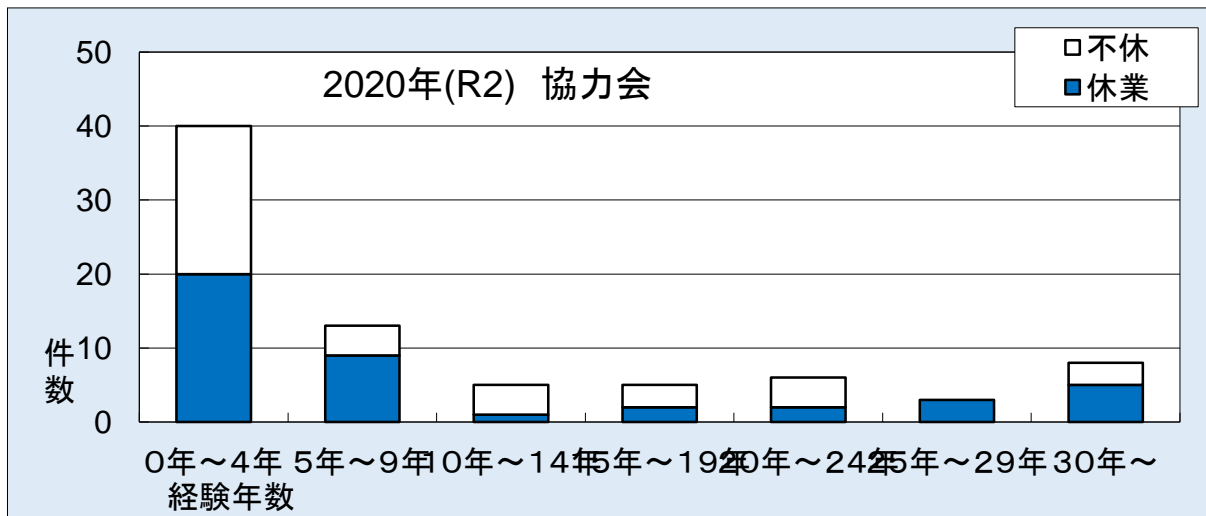


## 4.労働災害の分析 ①経験年数別発生件数(2020年)

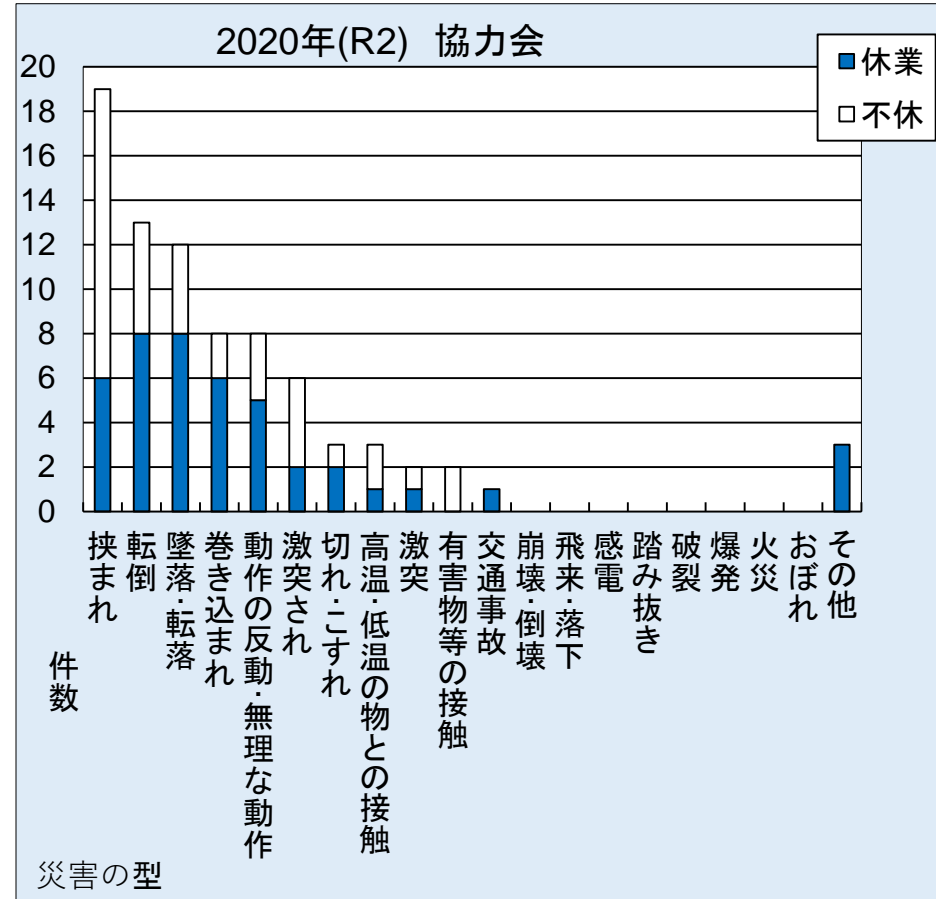
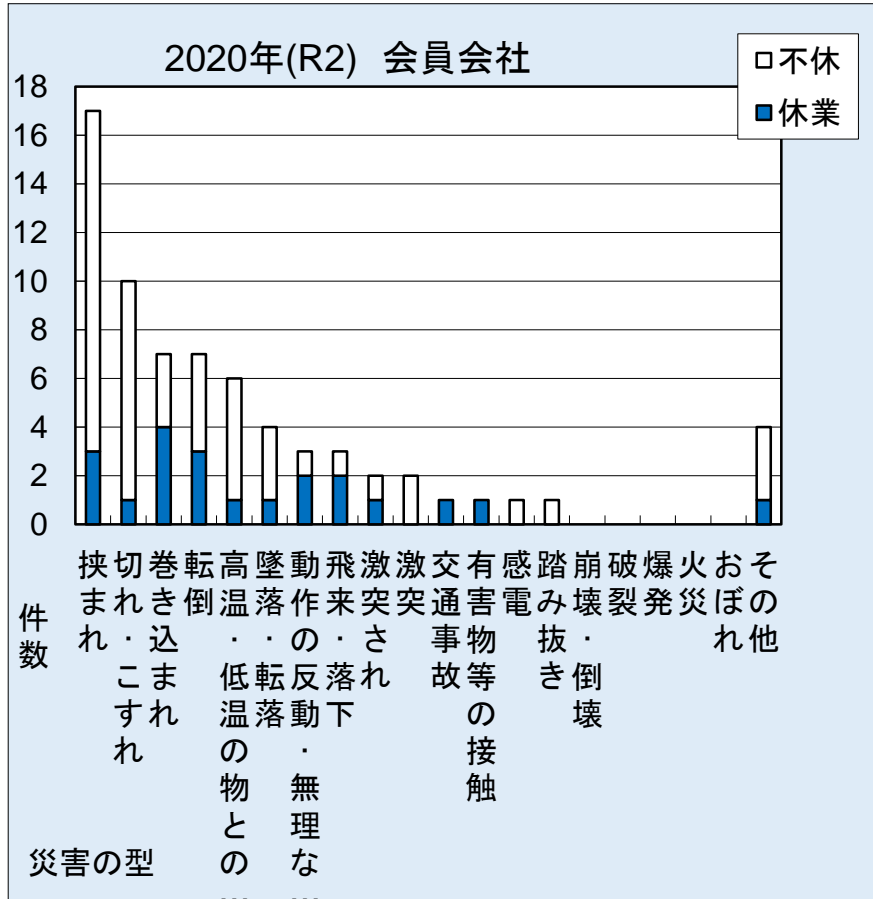


- ・経験年数別発生件数は、会員・協力会ともに過去10年間「5年未満」が最も多い。

- ・2020年もこの傾向に変わりはなく、2021年も引き続き「短経験者」の被災が目立っている。



## 4.労働災害の分析 ②災害の型別発生件数(2020年)



- ・災害の型別発生件数は、会員・協力会ともに過去10年間「挟まれ」が最も多い。
- ・2020年もこの傾向に変わりはなく、「挟まれ・巻き込まれ」で全体の34.9%を占めている。

## 5.安全講演会の開催（2021年）

回数	第1回	第2回
日時	2021年2月19日(金) 15:00~16:00	2021年6月11日(金) 15:00~16:00
テーマ	製造業における職長の能力向上教育の概要	AR(拡張現実)・VR(仮想現実)等を活用した各種取り組みについて
講師	中央労働災害防止協会 関東安全衛生サービスセンター 副所長 大村倫久 氏	王子ホールディングス(株) 安全部 主幹 木村 文典 氏
講演形態	ハイブリット形式によるライブ配信	ハイブリット形式によるライブ配信
受講者	24名	26名

回数	第3回(予定)	第4回(予定)
日時	2021年9月8日(水) 15:00~16:00	2021年10月15日(金) 15:00~16:00
テーマ	短経験者対策について(仮題)	ISO45001の導入について(仮題)
講師	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生サービスセンター	北越コーポレーション(株) 安全環境品質本部 安全統括部長 梅津 尚夫 氏
講演形態	WEBライブ配信・オンデマンド配信	WEBライブ配信
受講者	100名程度	50名程度

## 6. コロナ禍における安全衛生対策の取り組み状況

### 1. WEBの活用

(1) 第61回全国紙パルプ安全衛生大会（於：釧路）⇒開催断念

- ・安全講演をWEBライブ及びオンデマンド動画で配信予定

(2) 各種会合、講演会等のWEB化

- ・全国各地からの参加・受講が可能となり、従来に比し参加者数が増加

### 2. 感染者発生時の情報提供体制

安全衛生委員会構成会社の感染発生情報⇒製紙連合会事務局に

### 3. 経団連ガイドラインへの関与

新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン（オフィス・製造事業所）の策定に際し、安全衛生委員会各社からの要望・意見を反映

### 4. ワクチン職域接種に関する情報提供

### 5. 全国大会、異業種工場見学等

人の集合や移動が伴う活動⇒開催断念・次年度への延期